

# 新型コロナウイルス感染症罹患後症状（後遺症）実態調査結果

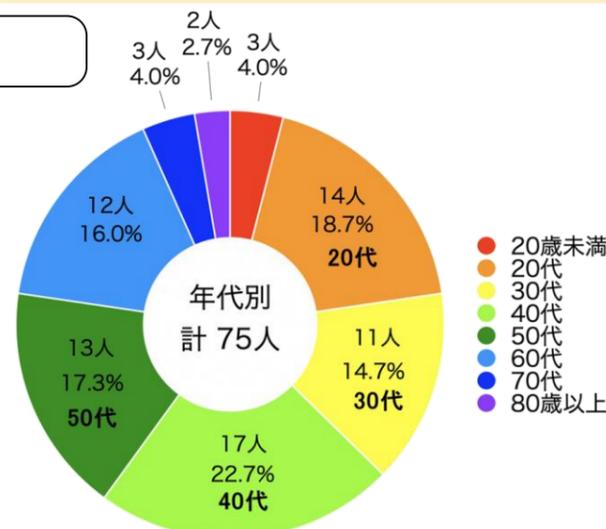
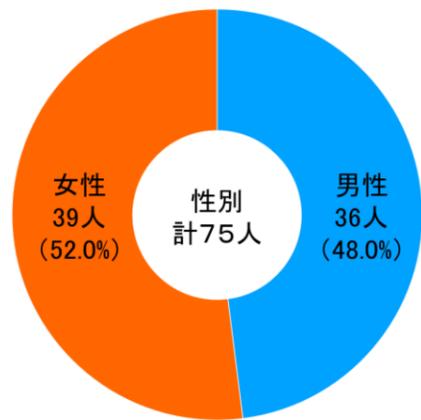
○調査期間：令和4年4月18日～5月30日  
○回答医療機関：89件、症例報告75人

## 1 概要

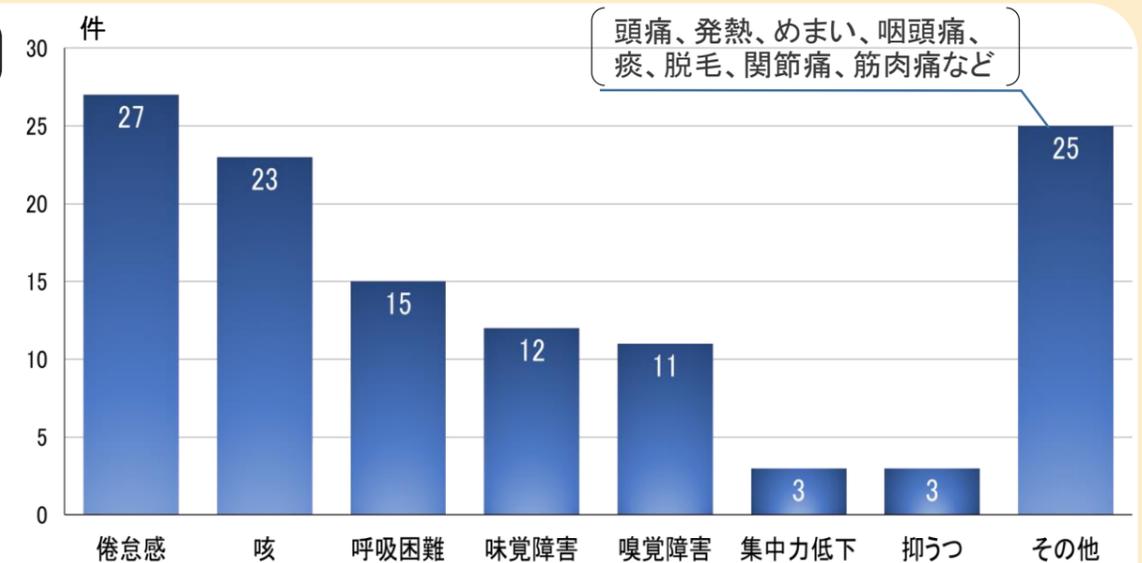
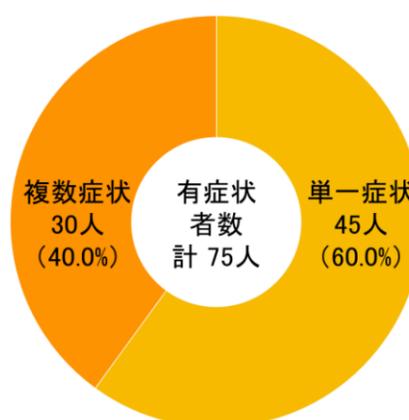
- (1) 罹患後症状を有する患者の性別には、大きな偏りが見られません。年代別では、**40代が23%と一番多く、また、現役世代となる20代から50代が73%となっています。**
- (2) 複数の症状を有する方は、全体の40%を占めています。**症状別では、「倦怠感」が27件と一番多く、次に「咳」が23件、「呼吸困難」が15件となっています。**また、「その他」も25件と多く、症状は多岐に渡っています。
- (3) コロナ感染症**罹患時の症状の程度にかかわらず、罹患後症状が発生しています。**女性は罹患時に軽症でも罹患後症状が生じている方が多く見られました。
- (4) 症状の継続期間について、**全体の29%が6か月以上罹患後症状が継続しています。**
- (5) 罹患後症状を有する方のうち、**約半数がワクチンを接種していませんでした。**

## 2 詳細（症例報告数75人）

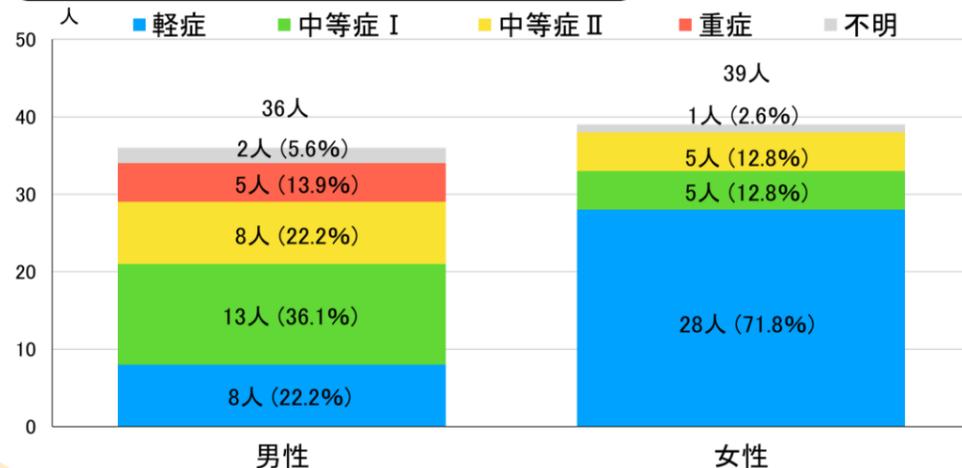
### (1) 性別・年代別



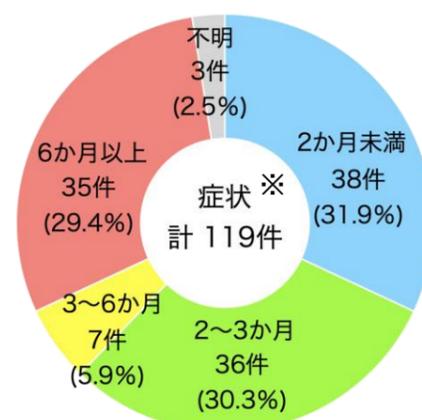
### (2) 罹患後の症状



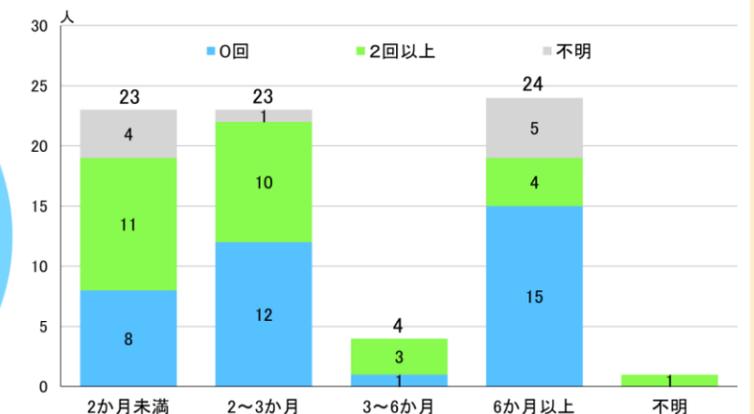
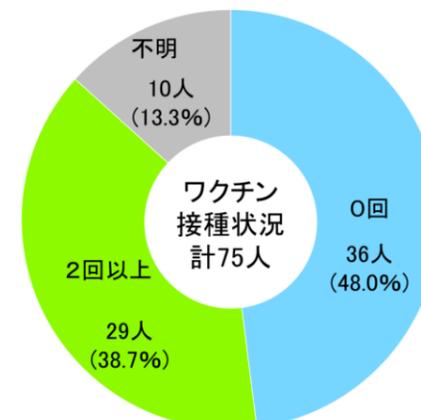
### (3) 罹患時の症状の程度



### (4) 症状の継続期間



### (5) ワクチン接種の有無



※ 1人の患者が複数の症状をもっていることから、患者75人に対し症状は計119件

## 3 今後の対応

- 県医師会などの関係機関と連携しながら、新型コロナの罹患後症状に苦しむ方が**円滑に相談や受診できる体制の構築に取り組む。**
- 今回調査を行った罹患後症状を有する方についてのフォローアップ調査を行う。